

# にいかっぷ

HOKKAIDO NIIKAPPU TOWN

# 議会だより

2016.6.10 / 発行

No.204

第1回定例会



- ▷ 第1回定例会の概要 ..... 2P
- ▷ 28年度（新年度）予算の審議 ..... 3P
- ▷ 一般質問 / 9議員が13件を問う ..... 19P
- ▷ 条例改正等の審議 ..... 27P
- ▷ 27年度補正予算の審議 ..... 29P
- ▷ トピックス ..... 30P
- ▷ こころ（町民の声） ..... 30P

## 壁画完成セレモニー

3月29日、新冠が誇る日高路のシンボル「サラブレッド壁画」がリニューアルされ、関係者によるセレモニーが行われました。

高江在住の飛渡さゆりさんがデザインした疾走する馬の姿はとても迫力があります。皆さんもぜひ、間近で見えて感じて下さい。

# 70億8873万円のまちづくり

◆レ・コードパークに新たに幼児の遊具!!

◆東栄団地に再び芝桜のため緑地整備!!

◆今年も多くの事業に支援!!

## 定例会の概要

平成28年第1回定例会は3月9日に招集され、休会をはさみ17日まで9日間にわたり開かれました。初日となる9日は、町長と教育長の行政報告から始まり、27年度6会計の補正予算や条例改正など同意2件・承認2件・議案15件・報告3件をそれぞれ可決や受理等しました。

2日目10日は、町長の町政執行方針・教育長の教育行政執行方針・平成28年度各会計予算の提案理由の説明が行われました。

3日目15日は、9名の議員による13件の一般質問。次に議案1件を可決。その後予算審査特別委員会を開催し、17日まで3日間、付託した新年度予算を審議しました。

最終日17日は、予算審査特別委員会（委員長 椎名 徳次議員）より新年度予算を慎重審議した結果、可決すべきとの報告を受け、原案を可決して閉会しました。

## 行政報告

小竹國昭  
町長

- ◆ 新冠町まち・ひと・しごと「人口ビジョン」及び「総合戦略」の策定
- ◆ JRR日高線の復旧に向けた取組等
- ◆ 平成27年国勢調査速報
- ◆ 株式会社新冠ヒルズの運営
- ◆ 診療所所長の就任ほか

杉本 貢  
教育長

## 教育行政報告

- ◇ 学校教育の推進
- ◇ 新冠中学校卒業生進路希望状況ほか
- ◇ 社会教育の推進ほか

小竹國昭  
町長

## 町政執行方針

- 28年度 町政運営の基本姿勢
- 28年度 予算編成
- 主な施策の推進
- ・ 健康で安心して暮らせるまちづくりほか

杉本 貢  
教育長

## 教育行政執行方針

- 基本姿勢
- ・ 未来への展望、すべては子どもたちのためにほか
- 教育行政推進の重点
- ・ これからの社会をたくましく生きる力の育成ほか

## 人

## 事

### 公平委員の選任

（全員挙手で同意）

【内容】 現委員の長浜秋一さんが平成28年3月29日をもって任期満了を迎えるが、後任に引き続き長浜秋一さん（字朝日 68歳）を選任することに同意した。

※長浜さんは、平成18年から選任されており、ほかにも農業委員を務めた経験もあり、行政の識見も有る方です。任期は4年です。

### 固定資産評価審査委員の選任

（全員挙手で同意）

【内容】 現委員の植田道治さんが平成28年5月8日をもって任期満了を迎えるが、後任に引き続き植田道治さん（字節婦町 71歳）を選任することに同意した。

※植田さんは、平成19年より選任されており、商店を経営する傍ら団体役員を務めるなど、人望も厚く公平公正な判断ができる方です。任期は3年です。



# 平成28年度予算 7会計



写真は既存のレ・コードパーク内の遊具です。

区分	今年度	前年度	増減額	増減率
一般会計	50億4500万円	48億2400万円	2億2100万円	4.6%
特別会計	20億4373万円	23億8717万円	▲3億4344万円	▲14.4%
簡易水道事業特別会計	2億4804万円	4億3717万円	▲1億8913万円	▲43.3%
下水道事業特別会計	2億2682万円	2億1922万円	760万円	3.5%
国民健康保険特別会計事業勘定	8億9956万円	9億1274万円	▲1318万円	▲1.4%
後期高齢者医療特別会計	6679万円	6884万円	▲205万円	▲3.0%
介護サービス特別会計事業勘定	3億3656万円	2億9791万円	3865万円	13.0%
国民健康保険診療所事業特別会計	2億6596万円	4億5129万円	▲1億8533万円	▲41.1%
総計	70億8873万円	72億1117万円	▲1億2244万円	▲1.7%

◎審議の内容を以下に掲載していますので、どうぞゆっくりお読み下さい。

平成28年度当初予算の審議  
**予算審査特別委員会**  
 事業予算と質疑Q&A

## 一般会計（歳出）

### 議会費

〔議会費の主な事業〕

- ▼議会日より発行（年4回）
- ▼議会用備品購入費

### 総務費

#### ▼清掃業務委託

#### 竹中委員

各課毎に予算を計上しているが契約方法は。

#### 中村総務課長

委託内容によって、入札や随意契約に分けて行っている。

#### 竹中委員

一括で入札した方が効率的でないか。

#### 中村総務課長

会計法や予算の執行上、他の会計に属するものを一つの会計にまとめて執

行することはできない。

#### 竹中委員

業務は町内業者が行っているのか。

#### 中村総務課長

基本的には町内業者であるが、特殊な業務は町外の専門業者としている。

#### ▼車両購入費

#### 秋山委員

購入する車両内容を伺う。

#### 中村総務課長

町長用の車両を購入する。現在の車両は平成13年車で近年故障も多いことから、更新時期と考えた。

#### 芳住委員

既存の車両の処理はどうするか。

#### 中村総務課長

町民に公売する。

#### ▼OA備品購入費

#### 氏家委員

学校や役場で使用しているパソコンのOSの更新状況はどうなっているか。

#### 中村総務課長

学校はタブレットを使用し、役場は依然XPを使用している。業務用のアプリケーションがまだXP主流のため、新しいものに替え難い。

竹中委員

インターネットに繋がっているパソコンのOSもXPか。

中村総務課長

インターネット環境のものは新しいウィンドウズ7や10としている。

保健師等養成修学資金貸付金

120万円

秋山委員

対象者は何名か。また、修了後は町に勤めることは可能か。

中村総務課長

1名利用されており、卒業後3年間町に勤務してもらうと免除される。

町公共施設の電力供給会社

堤委員

先般報道でロジテックという会社が自己破産したが、町との関わりは。

中村総務課長

高圧電力の自由化が始まった際、役場庁舎を含め11施設をロジテックから電力を購入した。その後2月にその問題が発生したため、今後は新電力会社と北電に供給をお願いする。

財産管理費―重機借上料

38万2千円

鳴海委員

事業内容を伺う。

坂東建設水道課長

太陽地区にある町有地の整地。

レ・コードパークの管理

秋山委員

ペットの汚物散乱が見受けられるが、どのような管理をしているか。

坂東建設水道課長

飼い主に処理していただく考えて、注意啓蒙の看板も立ててはいるが、散乱されていけば委託業者で処理している。



ペットのフンは責任もって飼い主が処理しましょう。

西泊津町有地スウィートタウン  
地先周辺整備工事

武田委員

工事時期は。

坂東建設水道課長

6月頃が適切と考えている。

武田委員

ニュータウン含め、あの地域は小さい子どもがたくさんいる。子ども達の遊ぶスペースを望む声もあるが。

坂東建設水道課長

今後調査等行い検討したい。

本町職員住宅改修工事

鳴海委員

本工事は昨年度予定されていたが、なぜか休止となった。特段事情が生じない限り、説明の通り今年と来年で終えると理解してよいか。

中村総務課長

昨年度予定していたが、東町職員住宅の基礎部分に問題が発生したため先に優先した。本工事は事情がない限り2年で終わらせたい。

レ・コードパーク幼児遊具新設工事

芳住委員

レ・コードパークは水位が高いので設置場所に適しているのか。処理等含め詳細を伺う。

坂東建設水道課長

5歳児までの遊具が不足している実態から設置するもので、過去に遊具を設置し安定した場所を遊具ゾーンとし

て、集約しようと考えている。

各種バスの活用

芳住委員

コミュニティバスの運行に伴いデマンド(予約)方式の利用が下がっていることだが、最終的にデマンドをやめて、コミュニティバスの充実を図るのか。

佐藤企画課長

西新冠地区のデマンド運行は26年度と比較して、4割から5割近く利用が落ちている。対策は今後ももう少し様子を見て考えたい。

芳住委員

かつてスクールバスの混乗方式を検討していたと思うが。

佐藤企画課長

現状、空き座席が少ないため実施に至っていない。今後も関係者間で協議を行い、可能となれば実施したい。

コミュニティバス運営事業委託料

秋山委員

前年に比べて大幅な増額となっている要因は。

佐藤企画課長

主に運行便数増に伴う燃料費等の増や、運転業務に伴う人件費の労務単価増である。

**武田委員**

高校生が以前の公共交通を利用する時と比べ料金は。

**佐藤企画課長**

道南バスの定期券を持っている方は無料で乗せている。以外は1回200円としている。

**公共施設等総合管理計画  
策定事業委託料**

**鳴海委員**

①本件に調査費は伴わないのか。  
②温泉も公共施設の中に含まれると理解してよいか。

**佐藤企画課長**

①前段に全ての建物を専門家が調査し、課題等を整理して方向性を出すので、調査費は次の段階となる。  
②温泉はすでに老朽化調査を26年度に実施しているの、その内容を活用する。

**▼新冠ふるさと会交流事業に  
おけるふるさと納税の推進**

**長浜委員**

実績等を伺う。

**中村総務課長**

例年10月頃、東京新冠会の方に訪れた際に宣伝をしている。納税された件数等が多いため把握できていない。

**▼お試し生活体験事業の効果**

**氏家委員**

近年実績もある事業だが、利用後はどのようなアプローチを行い何が有効と考えるか。また、今年の予算に反映されているか。

**佐藤企画課長**

利用実績はあるが、移住を検討している方は少ない状況であり、予算にも反映されていないので今後検討したい。

**▼管内地方税滞納整理機構負担金  
160万6千円**

**但野委員**

前年度は依頼件数20件で、今年度は15件と減少しているが、その年度で徴収できなかった場合は次年度に引き継いでいるのか。

**杉山税務課総括主幹**

滞納繰越額と滞納者数の減少に努め、今年度15名と判断した。うち8名は継続者である。

**▼幼児・児童交通共済掛金  
27万1千円**

**長浜委員**

自治会でも加入手続きを行っているが、その場合は町と重複しないのか。

**佐渡町民生課長**

自治会に加入奨励のお願いをする際、

説明等々しているので重複することはない。

**「総務費のその他主な事業」**

**▼ふるさと納税特典購入費  
500万円**

**▼レ・コードパークメイントイレ  
塗装工事**

**民生費**

**▼新冠町子ども発達支援センター  
事業の課題**

**氏家委員**

相談内容が多岐にわたり、今後は作業療法士等の専門職の配置が課題のことだが、委託相手と協議はしているか。また、人材育成の確保にどのように関わっていくか。

**堤保健福祉課長**

相手とは正式に協議していない。人材育成の確保等も現在検討している。

**但野委員**

説明で、正しい情報発信をしていくとあるが具体的には。

**堤保健福祉課長**

早い段階から相談に乗り、関係機関を含めて保護者等と話をしながら理解を深めていく。

**▼新冠町防犯協会の会員要件**

**長浜委員**

会員に定年や報酬等の規定があるか。

**佐渡町民生課長**

自治会より推薦いただき現在43名で、定年や報酬等はない。

**▼寿入浴券の枚数減**

**竹中委員**

過去に枚数を減らしているが要因は何か。

**堤保健福祉課長**

町の行財政改革で平成15年に年間24枚から12枚に減らしている。

**竹中委員**

町民の福利厚生を考え復活しては。堤保健福祉課長

有効とは思いますが、現在の利用状況や満遍なく使っていたら対策と考えると現状維持としたい。

**▼障がい者のサービス**

**堤委員**

65歳まで障がい者の福祉サービスを受けていた方が、65歳を過ぎると介護保険のサービスが適用となり、これまでのサービスが受けられない例を聞くが、当町での事例は。



**堤保健福祉課長**

事例はない。介護保険移行後は町独自の取り組みとなるので、負担増にならない対応を考えていく。

**▼勤労者教育文化事業補助金**

25万円

**芳住委員**

メーデー開催の補助金だが、説明で他事業所の労働者の参加拡大を図りたいとあるが、どのような指導をしているか。

**島田産業課長**

実施者はメーデー実行委員会であるが、一般の労働者も参加できるようにチラシ等で周知をしていると伺っている。

**▼家族介護者リフレッシュ事業の用途**

**堤委員**

説明では3泊4日を1回受けられるとあるが、1泊2日を3回に分けるなど、使いやすく柔軟な対応が取れないか。

**堤保健福祉課長**

そのように考え規定を改正し対応する。

**▼家族介護者ヘルパー受講料支援事業**

**堤委員**

対象者を現在介護している方に限定するのではなく、過去に介護していた

経験者も含める拡充をしてはどうか。

**堤保健福祉課長**

今後調査を行い検討したい。

**▼高齢者等買い物支援事業補助金**

433万3千円

**堤委員**

これまでは商工会とAコープの共同であったが、今年から商工会のみとなり町も世話になる中、商工会が負担する5万円と、参加店舗が1%負担する考え方を伺う。

**堤保健福祉課長**

事業当初より、車両及び人件費に係る分は町が補助する経過で負担いたたくものとなっている。現在商工会と事業の課題等調整しており、29年には方針を出せると思っている。

**芳住委員**

登録している20店舗の純収益の見込みは。

**堤保健福祉課長**

売上は600万円を見込んでいるが、各店舗の収益までは把握していない。

**芳住委員**

ある程度収益があれば、人件費や事務費は登録している店舗で賄うのが当然ではないか。

**堤保健福祉課長**

事業の改善に向けて今後協議したい。

**芳住委員**

町内には、別に車両を持ち移動販売している業者があり、本事業により影響を受けることもあるので、その業者にも燃料代等補助すべきでないか。商工会加入者のみの事業か。

**堤保健福祉課長**

その問題も含め改善に向けて検討したい。

**▼ふれあい夕食事業**

**芳住委員**

昨年より社会福祉協議会から別業者に委託しているが、関係条例では「社会福祉法人または指定管理者に行わせることができる。」とあるが問題ないか。

**堤保健福祉課長**

条例は、他の事業に係る対応も考えており、ふれあい夕食は町が受け付けから配送の手配まで行い、お弁当の作成と配送は外注する形で主体は町が行っている。

**芳住委員**

管理栄養士による提供メニューの監修とあるが、月にどの程度携わり指導しているか。

**堤保健福祉課長**

月に何回ではなく不定期に関わりながら、業者のメニューの相談含めて指導等行っている。

**芳住委員**

不定期ではなく、月に1回行うなど栄養バランスの指導等行うのが本来ではないか。

**堤保健福祉課長**

献立等の確認は常に行っており、指導が必要であれば都度行っている。

**▼老人等緊急通報システム導入事業**

**長浜委員**

設置目標数や達成率等は。

**堤保健福祉課長**

希望者や町が必要と見た家庭に設置している。耐用年数5年を見込み更新しており、達成率は100%としたい。



もしもの時はこれで緊急通報して下さい。

▼成年後見制度利用支援事業

但野委員

前年度にフォローアップ研修の開催とあるが、開催数や参加者数、成果はどうであったか。また、今年度も前年度同様にこの研修を開催し、制度づくりを図るのか。

堤保健福祉課長

1 回開催し参加者は10名で、高い意識を持っていただいたと感じている。今年度も同様に進めていくが、すでに相談が数件ありこの事業は重要と考えている。

▼いきいき100歳体操推進事業

5万円

長浜委員

新規事業のこの予算の中身は何か。

堤保健福祉課長

高齢者でも継続すれば筋力アップが図れるエクササイズに使用するもので、腕や足等に付けるおもりの費用である。

▼児童館運営事業

但野委員

①前年度までボランティアの方の参加もあつたと思うが今年度は。

②朝日小学校の児童もスクールバスに乗せて参加させるが、保護者からスポーツ少年団の関係で、バスに便乗で

きるかとの声があるが。

山本社会教育課長

①有償ボランティアとして活動いたたく。  
②希望者がいればバスを利用いただき、少年団活動が始まる時間まで児童館で預かる。

〔民生費のその他主な事業〕

▼共栄生活館外部改修工事

▼新築開拓婦人ホーム屋根塗装工事

衛生費

▼妊婦健診交通費助成金

99万7千円

▼出産時宿泊費助成金

9万円

武藤委員

北海道でも助成事業を道議会で審議中である。可決された後は町の事業と重複すると思うがその取り扱いはい。

堤保健福祉課長

後日正式な通知等を受理してから検討する。

▼各種健診の受診率

堤委員

様々な取り組みをしているが、受診率が上がらない状況をどう分析してい

るか。

堤保健福祉課長

受診率向上のため、診療所医師の協力も得て取り組む。分析は今後細かく行う。

堤委員

健診は主に保健センターで実施されているが、プライバシーの配慮を強化しては。

堤保健福祉課長

改善に向けて内部で検討する。

▼インターシップ報償金

(保健師採用事業)

8万8千円

芳住委員

保健師の採用は苦慮しているか。

堤保健福祉課長

大変苦慮している。

芳住委員

本事業で職場体験してもらえば、間違いなく当町に勤めてもらえるか。

堤保健福祉課長

この取り組みをしなければ採用には結びつかない。

▼新冠町が取り組むピロリ菌検査

竹中委員

今年度ピロリ菌に対する講演会の費用を計上しているが、今後の取り組みは。

堤保健福祉課長

今年度は住民に講演会を行い、検査や除菌について正しく理解をいただき、来年度から中学生の検査を検討している。

竹中委員

検査方法は安全性を考慮し、内視鏡検査を取り入れてはどうか。

堤保健福祉課長

国もその動きのため動向見極め検討する。

▼新冠町霊葬場2号火葬炉

拡大改修工事

長浜委員

工事は影響がない時期と思うがいつ頃か。

佐渡町民生活課長

7月以降を考えており、その間は隣町等に依頼する。

▼霊園・霊葬場管理事業

但野委員

①高齢者事業団が担う業務は何か。火葬も行っているのか。

②来年度以降、業務を町内業者への全面委託が計画されているが、業者選定にあたり複数の候補があつたのか。また、それに伴い経費の節減が図られるのか。

佐渡町民生活課長

- ①霊園内の管理を委託しており、火葬業務の補助は、事業団とは別の町内業者に委託している。
- ②火葬業務を将来的に、業者に委託したいと考えており、経費節減は内容によつては図れると思う。



判官館霊園

農林水産業費

▼中山間地域等直接支払制度事業

275万3千円

竹中委員

今回の事業内容は。

島田産業課長

システム導入やその保守の経費で、事業に係る予算は補正対応とする。

竹中委員

事業内容の確定はいつ頃か。

島田産業課長

システム納品後に現地確認等を行い、対象農地を確定させてからとなる。

竹中委員

3月末に各地域で人・農地プランの説明会が行われるが、中山間事業の対象地域はそれも含めて説明されるのか。

島田産業課長

別に考えており、4月に入り対象農地が確定した段階で相談をさせていただき、6月末を目途に計画を作りたい。

▼農業支援員派遣事業

長浜委員

①今年度の採用要件を妻帯者としてい

長浜委員

るがなぜか。②過去2年は1名の採用しかなかったが、ピーマン集出荷施設の建設時の長

期計画等では、毎年新規就農者を見込んでいる計画であったが支障は生じないのか。

島田産業課長

①過去、独身の方は就農まで結びついていない状況を考慮した。

②農業支援員制度は全国的にも広がっており、競争の激しさ等から現状に至っているため、町も関係イベント等に出向くなど対策を図りたい。

▼産業後継者婚活事業補助金

94万円

氏家委員

今年度は対象者を拡大する以外、事業内容は同じか。

島田産業課長

対象者を従来の農業者に漁業者・商工業者を加えるが、内容は参加者と協議する。

氏家委員

女性参加者を増とする対策を強化しては。

島田産業課長

昨年度は、チラシのPRや主な町内企業へ呼びかけ等したが町内からの参加はなかった。今年度は町内企業への訪問含めチラシのPRも繰り返し行う。

但野委員

①今回参加者を20名とした理由は。

②男女関係なく前回の参加者も再度参加できるか。

島田産業課長

①対象者の範囲を拡大したこと。②そのように考える。

但野委員

①道も婚活事業に力を入れており、サポートセンターを開設している。この情報を婚活希望者に提供しているか。②今年度開催する婚活イベントの情報を道のサポートセンターに提供し、女性参加を募ってはどうか。

島田産業課長

①まだ提供していないので今後活用したい。②積極的に活用したい。

▼土壌分析業務委託料

鳴海委員

目的や調査項目と受託先を伺う。

島田産業課長

農業者が行う施肥を目的に、畑や水田等の土壌分析を行う。受託先は新ひだか町。

▼畑地帯総合整備事業(単独営農用水)

長浜委員

事業中アロケーション負担370万円の説明があり、これは配分や割り当

【衛生費のその他主な事業】

▼不妊治療費助成金 2330万円

▼新ひだか町立静内病院婦人科運営費負担金 632万6千円

▼小動物火葬炉収骨場所設置工事



を意味するがその根拠は。

坂東建設水道課長

水道を設置するのに、全体給水戸数のうち農家・非農家の割り返し等で求め算出したもの。

▼軽種馬市場上場促進事業補助金 840万円

竹中委員

町内牧場育成の観点から、町内と町外に預けた場合に補助金の差をつけてはどうか。

島田産業課長

利用者から見れば、預け先によって技術等異なるので自由度があった方がよいと思うので、差をつけることは適当でないと考ええる。

▼黒毛和種繁殖雌牛導入事業補助金 100万円

但野委員

近年目標頭数に達していないため伺う。

①昨年度の導入実績数と今年度の導入目標数は。  
②素牛価格が東日本大震災以降2倍から3倍に上がっているが、現行の助成内容で十分に対応できるのか。導入目標数が達成されないことも予想されるが。

島田産業課長

①実績見込みは16頭で目標は10頭。  
②自家生産の牛を繁殖にまわす方や、国の補助事業を活用している方もおり十分と考える。

但野委員

今年度10頭以上の申し込みがあった時の対応は。

島田産業課長

補正予算で対応したい。

▼町酪農ヘルパー事業補助金 285万円

武田委員

全道的に見るとヘルパーが不足しているようだが当町は。

島田産業課長

25年度から利用回数を16回から20回に上げて、農業者に休んでいただくべく推奨している。現在ヘルパー組合では1名増員して7名体制で実施している。

▼今年からのアイバ祭

堤委員

今年度は開催数が減るのか。

島田産業課長

昨年度までは5月から11月まで毎月1回計7回実施された。主体の実行委員会からは、近年マンネリ化もあり参加者が減っているため、内容の充実を図り4回に減らすと伺っている。

堤委員

回数減による売り上げ減少を試算しているか。続けながら他の方法を考えたいのが、ホッカイドウ競馬の支援に重要と思うが。

島田産業課長

実行委員会です試算は出していない。現状新規で顧客を広げることができず、毎回同じ顔触れの参加という分析をしている。



昨年のアイバ祭りも大変賑わいました。

▼農業まつり畜産物購入費補助金 50万円

但野委員

昨年提供された牛肉はA4ランクとのことだが、黒毛のPRのためにもA

5ランクを提供できないか。

島田産業課長

枝肉にならないとランクは判明しない。極力A5の提供をお願いしている。

▼牧野管理費の手数料 694万4千円

鳴海委員

前年度対比100万円増の要因は。

島田産業課長

町有牛の受精卵の提供と、移植する費用が増加した。

▼黒毛和種繁殖素牛購入費の未計上

但野委員

昨年度は、町有牧野で6頭分計上されていたが、今年度は購入予定がないのか。

島田産業課長

今年度は自家保留の中で行っていくため購入はない。

▼ラッピングマシンの購入

武田委員

今回の購入で、牧野管理事務所の機械体制は整ったと理解してよいか。

島田産業課長

そのように理解してよい。

武田委員

購入方法は。

**島田産業課長**

道営草地事業での購入は、事業主体である北海道が入札を実施する。町単独の場合は町で入札を実施する。

**武田委員**

日頃のメンテナンスは。また、故障があった場合の対応は。

**島田産業課長**

職員が清掃等行っており、故障時は町内の整備工場で行っている。

**▼牧野家畜輸送箱吊り上げ施設  
設置工事**

**芳住委員**

工事内容を伺う。

**島田産業課長**

老朽化により、新たに施設を設置するもの。

**芳住委員**

予算が高額と思うが、屋根や壁も含まれているのか。

**島田産業課長**

壁はないが屋根は設置する。ウインチで吊り上げる仕組みで鉄筋上屋建築のものである。

**芳住委員**

予算が高額なため再度検討する余地があると思うが。

**坂東建設水道課長**

予算は当課が積算したもので、再度入札前に検証し精査する。

**▼稲わら収納庫借上料**

32万8千円

**芳住委員**

毎年費用がかかるのであれば、町で建設してはどうか。

**島田産業課長**

検討したい。

**▼有害鳥獣駆除対策事業**

**長浜委員**

猟友会の担い手育成が急務とのことだが対策等は講じているか。

**島田産業課長**

高齢化が進んでいるため、関係者に資格取得を呼びかけてその費用を助成している。

**▼狩猟用具購入費補助金**

60万円

**芳住委員**

資格取得費用の補助は理解するが、銃器や保管庫は個人の財産なので、町が補助すべきでないと思うが。

**島田産業課長**

後継者をつくりたいと思惑と、銃等の購入には50万円前後の費用がかかるため、半額程度の限度20万円を補助したい。

**芳住委員**

補助ではなく貸付方式を検討してはどうか。駆除に伴い報償金も入ると思

うが。

**島田産業課長**

猟友会とも相談したい。

**▼今後の鹿対策**

**竹中委員**

毎年2千頭前後捕獲されているが、さらなる捕獲の観点から、夕方や早朝に発砲許可をもらえないか。規制もあると思うが。

**島田産業課長**

法では、道の認可を得た法人であれば夜間も発砲できる。しかし、当町倉め日高管内は軽種馬産地であり、夜間放牧等もしているのでその環境にはない。

**▼治山調査設計委託料**

**▼小規模治山工事**

**鳴海委員**

施工箇所を含め計画概要を伺う。

**島田産業課長**

万世地区の森永の沢の小規模治山事業で、2ヶ年計画で今年度は調査設計を行い法面保護工事を行う。

**鳴海委員**

どの程度の規模か。

**坂東建設水道課長**

土砂流出の原因となる最上流部を施工するもので、延長8mの高さ2mと

している。

**▼水産業における支援事業**

**鳴海委員**

新規支援事業やサメ対策の予算が計上されていないが。

**島田産業課長**

漁組とも相談し問題点を整理しているので、今後要望があれば対応したい。ヨシキリザメの被害に係る対応は、漁組より今年の被害状況も見た中で大きければ、日高振興局等に相談したい意向なので、その際には町も可能な支援をしたい。

**▼漁業者漁具整備事業補助金**

180万円

**但野委員**

①昨年度の計画値と実績値を見ると満足となっているが、補助は十分なのか。  
②漁業関係者から増額の声はないか。

**島田産業課長**

①十分と捉えている。  
②ない。

**▼農林水産業費のその他主な事業**

**▼軽種馬販売促進事業補助金**

111万円

**▼水難救難所補助金**

18万円

## 商工費

### ▼町商工業振興事業補助金

1206万3千円

#### 秋山委員

商工会事務局長の人件費をすべて町が補助しているが、道の補助はないのか。他の職員の人件費はどうなのか。

#### 島田産業課長

事務局長の補助は、町内商工会員数の割合が65%以上なければなく、当町はその要件に該当しない。他の事務局員分は半額程度出ている。

#### 秋山委員

商工会への勧誘方法は。

#### 島田産業課長

商工会で努力している。

### ▼新冠温泉の運営

#### 堤委員

4月以降も温泉の運営は、現指定管理者が行うが外注比率は。また、その委託期間は。

#### 佐藤企画課長

比率は50%以上。委託期間は2年を目的としているが、延長も想定される。

#### 堤委員

50%以上であれば一部委託とは思わないが。

#### 佐藤企画課長

比率で判断するかは別に、委託は現指定管理者が行う。

#### 堤委員

本件に関して指定管理者の制度上、国から指摘はなかったか。

#### 佐藤企画課長

日高振興局から問い合わせがあったが、説明し了解いたたいている。

#### 堤委員

次回の指定管理者を指名する考え方は。

#### 佐藤企画課長

期限は今年の9月末となっており、次の2年間も現指定管理者と考えている。その間に温泉の赤字経営の改善を目指し、それ以降は公募をする。

#### 秋山委員

委託料が前年対比100万円程度減しているが問題ないか。これまでは補正予算で増額しているが。

#### 佐藤企画課長

当初予算は井戸のメンテナンス費用で、修繕費や燃料費が減少している。

#### 秋山委員

①パークゴルフ場の指定管理は。

②ツツジの管理業務は。

#### 佐藤企画課長

①現指定管理者。

②町が別な業者に委託している。

### ▼乗馬施設管理事業

652万円

#### 但野委員

前年対比70万円程度減となっている要因は。

#### 佐藤企画課長

修繕費や燃料費の減。

#### 芳住委員

乗馬コースの一部が高規格道路のルートに触れることで、平成24年に専門業者に乗馬施設計画の分析や事業調査を委託したが結果内容は。

#### 佐藤企画課長

観光関連施設含め国内の乗馬クラブの状況調査や、当町の乗馬クラブの位置付けと継続の是非を検討した結果、継続すべきとなり新施設の事業費は10億8500万円となっている。

#### 芳住委員

事業費は移転場所がある程度想定した中で算出したものか。

#### 佐藤企画課長

新冠温泉周辺としている。

### ▼町観光協会補助金

988万6千円

#### 但野委員

①今年度数基の優駿の碑を予定しているが、設置はいつまで続けるのか。

②今後の設置はスペース的にも余裕が無いと思うが。

③道も日高の観光推進を応援している中、再び当町の観光協会の法人化を考えるべきと思うが。

#### 佐藤企画課長

①G1レースで勝利した馬を称えることから、基本的には継続していく。

②建てる場所がなくなった場合、観光協会でも検討しているのは高江地区のサラブレッド銀座駐車公園。

③国の補助事業があるので、採択を得て関係者による協議会を作り、計画を立てて事業を進め法人化を目指したい。



いつかこの場所に優駿の碑が設置されるのでしょうか？



**但野委員**

観光協会が法人となれば、道の駅等の指定管理者候補として、自活していく道も開けると思うが。

**佐藤企画課長**

事業を活性化させ、収入を高めて観光に結びつける部分では当然と思う。そのようになれば前向きに検討できる。

**鳴海委員**

増額理由は、任期満了に伴う地域おこし協力隊員の人件費を町で持ち、観光振興対策に充てたと理解してよいか。

**佐藤企画課長**

そのように理解してよい。

**▼新冠温泉に係る各種工事**

**鳴海委員**

温泉自体は町の施設であることから、発注は町内業者と捉えてよいか。

**坂東建設水道課長**

基本的に町内業者と考えている。

**▼西泊津ヒルズパークの指定管理料の増**

**芳住委員**

55万円程度増額しているが要因は。

**佐藤企画課長**

主に人件費や機器修繕費の増。また、

収入が前年より減ったため町の支出が増となっている。

**▼ツツジ植栽地管理業務委託料**

**芳住委員**

ツツジの移転計画等は、先般新たに設けた委員会で行うのか。

**佐藤企画課長**

委員会では提案をいただく。

**▼台湾人誘客促進招聘事業補助金 100万円**

**堤委員**

継続事業か否か含めて詳細を伺う。

**佐藤企画課長**

単年度事業で、日高振興局が中心となり各町100万円、道が700万円負担する。内容は台湾の旅行者やサイクリング愛好団体等の関係者が訪れ管内各町をサイクリングし、その映像を台湾のメディアで流してもらい観光に結びつける事業である。

**▼道の駅のリニューアルプロジェクト**

**芳住委員**

プロジェクトが再開したようだが、これは現状の道の駅のリニューアルを検討することか。

**佐藤企画課長**

これまでは現状の道の駅について検討してきたが、先般民間事業者が農協ストアを取得し、その建物を活用するが、空きスペースが生じるため町に活用してほしいとの申し出があったので、町はそのことも含め検討していきたい。

**▼新たな人の流れ**

**武田委員**

他の市町村では、交流人口等の観点で道外の市町村と提携を結び、観光に繋がっている例が71ほどあるが当町の考え方は。

**佐藤企画課長**

日高管内として、東京23区のどこかと交流等を進めようと検討している。

**▼【商工費のその他主な事業】地域おこし協力隊活動補助金**

163万5千円

**▼にいかつぷふるさと祭り事業補助金**

579万9千円

**土木費**

**▼地籍図のデータ化**

**竹中委員**

GIS化の用途は。

**坂東建設水道課長**

町の財政事情も勘案し、先に電子化を図りたい。

※GISとは・・・地理的位置を手がかりに、位置に関する情報データを管理・加工のうえ高度な分析等が可能なシステムです。

**▼地籍図数値情報化事前分析 検討業務委託料**

**鳴海委員**

対象指名業者は。

**坂東建設水道課長**

町内業者1社と道内数社。

**▼町道沿道支障木伐採業務委託料**

**竹中委員**

奥地に行くくと木が相当覆いかぶさっている。見通しをよくするため思い切った伐採ができないか。

**坂東建設水道課長**

箇所が国有地や民地の場合は、所有者の許可が必要なため十分協議し対応していきたい。

**▼公園遊具設置の考え方**

**氏家委員**

遊具に関して撤去は進んでいるが、増設やリニューアルはレ・コードバー

ク以外予定がないのか。

坂東建設水道課長

レ・コードパークと東町生活館横に集約した整備を考えている。



東町生活館の横にある遊具もたくさん使用して下さい。

▼芝桜の管理

堤委員

再び東栄団地に芝桜を植えることだが、管理が大変困難と思うがどのように行うのか。

坂東建設水道課長

前回枯れた原因として、現地は地下水位が高く水の抜けが悪かったの今回では地形を改良する。管理は自治会にお願いし、町も関わり大事にしたい。

▼公営住宅の改修工事に伴う家賃の変動

秋山委員

ユニットバス等の改修を行うが家賃に変動はあるか。

坂東建設水道課長

ない。

▼公営住宅移転補償費の取り扱い

秋山委員

支給要件は。

坂東建設水道課長

町の事情で転居いたたく場合のみ支給する。

〔土木費のその他主な事業〕

▼新冠市街地線1号支線

道路改良工事

▼住宅リフォーム助成金 1千万円

消防費

▼災害対策に係る備蓄品

長浜委員

①備蓄品の量は。

②備蓄品の入れ替えをする時は、既存のものは廃棄するのか。

中村総務課長

①乾パン・ビスケット・水等で、計画は本町市街地・節婦地区・一部の犬狩部地区の7割の方が避難される想定のもと、3日分を積み増している。  
②賞味期限が切れる前に学校やこども園に使っていただいている。

〔消防費のその他主な事業〕

▼避難路維持管理委託料

教育費

▼奨学金貸付金の返還期間

武藤委員

近年滞納が生じている中、返還期間は貸付の倍の期間と思うが、現在の情勢から問題ないか。

工藤管理課長

現状、滞納者も少額ながら返還いただいているが、経済状況等あると思うので検討したい。

▼道徳教育の科目化

武田委員

道徳の科目化をどう考えるか。

杉本教育長

関係法律の改正が行われたので、趣旨に基づき進めていく。

▼全国学力学習状況調査の結果

武田委員

多くの教科が全国・全道平均を上回る素晴らしい結果であったが、どのような取り組み等を行ったのか。

杉本教育長

大きくは学校と家庭内の努力と捉えている。学校では教員の指導力とICT環境の整備等で、家庭では保護者の声かけ等と思う。

▼冬季の体育授業

芳住委員

かつては全校スケートを実施していたが、近年は暖冬でリンクが設置できない学校もあり、代わりの授業はないのか。

工藤管理課長

体力向上の推進委員会を設け、その中で縄跳び等を検討している。

▼スクールバスの運行業務委託料

秋山委員

前年対比で減額になっている要因は。

工藤管理課長

現在4年に1度の長期契約を行っており、今年度契約年のため、経費等に差額が生じ減額となっている。

### 秋山委員

説明によるとスムーズな運行から、ポランテアによる乗車指導の継続とあるが、いつまで続けるか。中学生や高学年が下の学年を指導することも必要と思うが。

### 工藤管理課長

乗車指導は、新入生等を対象に安全確認等図るもので年度当初のみ行っている。

### ▼学校用パソコンのOS

### 竹中委員

XPは危険なため更新を求めているが現状は。

### 工藤管理課長

更新は学校と協議し進めている。事務的には支障がないので当面このままと考えている。

### 竹中委員

財政面もあると思うがウイルス問題等で大きな損害が生じることもあるため、早期改善を求めるが。

### 中村総務課長

学校の環境を十分調査し対応したい。

### ▼新冠小学校更衣室新設工事

### 但野委員

現在未使用の特別支援教室のトイレ

を改修し、教員用の女子更衣室を新設するが、未使用の詳細を伺う。

### 工藤管理課長

対象児童が一般のトイレを利用しているため。

### 但野委員

今後も使用はないと理解してよいか。

### 工藤管理課長

そのように理解してよい。

### ▼児童生徒用の机の規格

### 但野委員

B5版が多いと思うが、近年は教科書やノート類もA4版となっている。入れ替えの際はA4版に適した机に変更されているか。各校の更新状況は。

### 工藤管理課長

小学校はJIS規格品を導入しているため、A4版に対応した机となっている。中学校は大きい天板を使った机としている。

### ▼学校図書室の新聞配備

### 長浜委員

どのような新聞を配備する予定か。

### 工藤管理課長

中学校は日常の新聞、小学校は小学生新聞を考えている。

### ▼新冠町の学校給食

### 堤委員

①地場産品ほどの程度使用しているか。  
②以前、無料化を検討していたと思うが見送りの理由は。

### 工藤管理課長

①日常的に使用しているのは米である。加えて今年から月1回ホロシリ牛乳を提供する。  
②学校給食法により、食材費は保護者が支払う原則のもと、町内の経済効果も含めて支払い相当額を商品券に還元する検討をしてきたが、事業のあり方や使用する保護者の観点から、もう少し熟慮が必要となった。

### 堤委員

無料化を実施している事例もあるが、法の抵触をどのようにクリアしたのか。

### 工藤管理課長

教育局に確認したところ、抵触しても罰則規定はないと伺っている。

### ▼認定こども園の運営

### 長浜委員

世間を賑わせている待機児童の問題から、園児の人数や保育士の割合を伺う。

### 工藤管理課長

4月から園児160名を見込み0歳児・1歳児が増えているのが現状である。

る。そのため職員を1名増とした28名体制で、園児が安全・安心に園生活を送れるよう配慮していく。

### 鳴海委員

160名は意向調査を行った人数か。

### 工藤管理課長

申し込み状況に応じた人数。

### 鳴海委員

昨年のように急な増はないと理解してよいか。

### 工藤管理課長

今後0歳児の申し込みも考えられるので、増える可能性は高いと思っています。施設の増築等は様々な事情から難しいが、国の通知によると当町の園の基準面積では、175名まで受け入れが可能となっている。

### 鳴海委員

待機児童を持たない考えで進めるためにも、長期を見据えなければと思いつても調査が必要と思うが。

### 工藤管理課長

極力待機児童を出さないよう協議を続け、今後の園児数の動向は調査研究しながら計画等を練っていききたい。

### ▼レ・コード館自主企画

### 運営委員会補助金

550万円

### 氏家委員

今年度は50万円増額しており、説明



で消費税等関係法令の改正とあるが、それは他団体も同じなため理由にならないと思うが、具体的に委員会から、この方を招聘したい旨の要請があったのか。

#### 山本社会教育課長

現状、年間800万円相当の事業費をもって実施していただいている。消費税の増以外にも近年はバス代も値上げされ、全体事業費を圧迫している状況から今回増額した。

#### レ・コード館入館者増の取り組み

##### 提委員

観光にも教育にも関連するが、今年度はどのような取り組みを行うか。

#### 山本社会教育課長

札幌の旅行会社と長年良好な関係の中でお願いしたり、観光協会の機能も活用しPR等図りたい。

#### スポーツ大会選手派遣事業

##### 提委員

全国大会の派遣費であるが、対象が体育協会やスポーツ少年団本部となっている。高齢者や障がい者の団体も対象としてほしいが。

#### 山本社会教育課長

本事業は従来体育協会で行っていた助成制度を継承し、基準を教育委員会

で定め、他町と同等以上の助成をすることが趣旨である。よって体育振興となるのか、福祉の支援となるのか、関係各課とも情報共有し検討しなければならない。

#### 【教育費のその他主な事業】

#### ▼新冠小学校プール改修工事

#### ▼新冠中学校高圧設備改修工事

#### ▼レ・コード館暖房用ボイラー

#### 改修工事

#### ▼レ・コード館展望塔エアコン

#### 設置工事

#### ▼認定子ども園備品購入費

## 一般会計(歳入)

#### ▼ふるさと納税(指定寄附金)の

#### 使用用途

##### 芳住委員

寄附は3つの目的事業に充当されるが、指定寄附のため使い難いと思うので目的を外してはどうか。

#### 中村総務課長

平成25年に国から通知があり、寄附の一層の促進のためには、引き続き寄附者が使途を選択できるようにとされている。

## 歳入歳出全般

#### ▼新冠温泉の湯湯井

##### 鳴海委員

おおむね5年サイクルで点検業務を行っているが、今年度予算未計上なことから伺う。

①現在の湯湯井における湧水量と温泉水の回復時間は。

②今後予定されている温泉のリニューアルも大事であるが、点検業務を早急に行い温泉水の安定確保を維持すべきと考えるが。

#### 坂東建設水道課長

①1日23トンを16時間かけてお湯を汲み上げており、8時間で回復させている。

②本来は今年度実施年であるが、温泉のリニューアル計画の中で、屋根や利用者には支障を来す箇所を先に行わなければならなく、井戸は1〜2年様子を見る判断をした。

#### ▼AED(自動体外式除細動器)借上料

##### 芳住委員

予算額が各施設によって違うがなぜか。また、購入とはならないのか。

#### 中村総務課長

借上年度やメーカーが異なるため額

に相違がある。仮に購入してもその後の保守費用等が高いため、コスト面から借上としている。

##### 芳住委員

使い方の講習は年どの程度行っているか。

#### 中村総務課長

これまで行っていないため、今年度中に必ず実施する。



知っていましたか？ 役場庁舎にも玄関からすぐ右にAEDがあります。

#### ▼各団体の補助金の予算

##### 芳住委員

各団体の育成からも適正な計画書を提出させ、町が精査した中で予算編成するべきと思うが。

#### 中村副町長

そのように編成しており、今後も団体と協議を重ねて参りたい。

## 簡易水道会計

### ▼今後の新冠簡易水道事業

#### 但野委員

説明で、今後の配水管等の更新は前歴農業事業で実績ある箇所とあるがどこか。

#### 坂東建設水道課長

現段階では大狩部・新栄・明和地区を考えている。

#### 竹中委員

今年度で統合が大方終え、今後は本管等のマネジメントが必要となると思うが。

#### 坂東建設水道課長

現在芽呂地区水道の改修を行っているが、建設後40年を超える水道管が多くなるの地区に存在しているため、今年度調査を行い事業を進めていきたい。

#### 長浜委員

漏水対策を伺う。

#### 坂東建設水道課長

毎年実施エリアを決めて管の漏水調査・点検を行っており、最近は高江地区を中心に判明した時点で修繕している。

#### 須崎委員

自家水道を使用している一部の方には、思うように水が届いていない状況から、町で管を延長し繋げる予定等はないか。

#### 坂東建設水道課長

様々な事情により1軒のためにはならない。対応策として、町では自家水道の改修に係る補助制度を設けている。

#### 鳴海委員

説明で3地区の簡易水道会計とあるが、統合すると規模が大きくなるため、公営企業会計の移行化が懸念されるがペナルティ等生じてこないか。

#### 坂東建設水道課長

公営企業会計の対象は給水人口5千人以上であり、当町は若干下回るため簡易水道会計となる。

#### 鳴海委員

昨年度の予算では、市街地と節婦地区の事業の進み具合が思わしくないと示されていたが、今年度その工事が計上されていないが。

#### 坂東建設水道課長

節婦地区は昨年度完了している。残りはJR線に関わる箇所のため、現在の状況から様子を見たい。

### ▼消費税還付金（歳入）

295万5千円

#### 但野委員

昨年度未計上であったのはなぜか。

#### 坂東建設水道課長

昨年度多額の工事費があり、係る消費税を納税したものに對し今年度還付金が生じること。

## 下水道会計

### ▼警報システム使用料（歳出）

7万9千円

#### 但野委員

昨年度はテレコントロールシステム使用料という表記で5万5千円が計上されていたが、今年度から名称を変更したのか。

#### 坂東建設水道課長

今年度は、テレコントロールシステムにマンホールポンプの警報配信料を加えたので、名称を変更した。

### ▼一般会計からの繰入金圧縮

#### 竹中委員

利用可能な地域の中で、下水道に繋がっている方の率は。

#### 坂東建設水道課長

95・7％。

#### 竹中委員

今年度1億1800万円の繰入金であるが、率を上げることによって一般会計からの繰り入れの圧縮に結びつくか。

#### 坂東建設水道課長

そのように考える。

## 国保会計

### ▼後発医薬品（ジェネリック）使用促進差額通知書作成業務委託料の未計上

#### 但野委員

今年度計上されていないが業務は行わないのか。

#### 堤保健福祉課長

これまでは町単独で行っていたが、コスト面から国保連合会に委託した。

### ▼国保会計の予算（歳出）

#### 堤委員

①診療所の無床化に伴い、国保会計の交付金が減となる可能性はないか。  
②高額療養費の予算措置にあたり、例年前年度実績で算出しているが、実際は大きくかけ離れるため過去5年平均で算出してはどうか。

#### 堤保健福祉課長

①国保会計を経由し診療所に支出する

ものもあるので、無床化に伴い全体では減額になると思う。

②近年医療技術が高く、開発される新薬も高価なため、病気によっては治療費が読めなくこのような算定としている。

### ▼国保会計の予算（歳入）

#### 武藤委員

- ① 昨年度から受けた国保支援金の額は。
- ② 療養給付費等交付金は2千万円以上減となっているがなぜか。
- ③ 最近の国保税の滞納状況は。

#### 堤保健福祉課長

- ① 4579万円。
- ② 26年度の医療費が下がったため、それに基つき減額となった。

#### 杉山税務課総括主幹

- ③ 27年度滞納繰越額は約8745万円で、2月末現在で1221万円が納付され、収納率約14%となっている。

## 介護サービス会計

### ▼特老の職員体制

#### 但野委員

- ① 定員70名を介護するのに十分な人員体制か。
- ② 介護職員の確保にあたっての対策は。

#### 山下特別養護老人ホーム所長

- ① 特老70床、ショートステイ10床の計80床の場合、介護・看護職員合わせて最低27名必要となるが当町はクリアしている。
- ② 専門学校や大学等と連携を取り、日高地方への就職希望者がいれば、情報は随時いただくが現状は見当たらない。

#### 中村副町長

- ② 保健師や看護師の養成修学資金の貸付制度を設けているので、今年度これを介護職員まで適用することを考えている。

### ▼特老の待機入所希望者

#### 但野委員

- ① 待機している入所希望者は何名か。また、そのうち町内在住者は何名か。
- ② 待機者をなくする取り組みは。

#### 山下特別養護老人ホーム所長

- ① 現在109名で町民は51名。
- ② 現状は空きが生じた時点で、順位付けしている方の中から、最も入所に適した方としている。

### ▼入所者へのサービス向上

#### 鳴海委員

- 診療所から職員の異動もあり増員されているが、入所者のサービス充実に繋がっていくか。

#### 山下特別養護老人ホーム所長

健康管理や栄養管理含め向上するものと考えている。

### ▼介護ロボットの導入等

#### 堤委員

- ① 介護職の給与面は他町に比べどうか。
- ② 介護ロボットを導入している施設もあるが検討状況は。
- ③ 認知症の方による徘徊の対応は。

#### 中村総務課長

- ① 一般の行政職よりは高い。他町との比較はしていない。

#### 山下特別養護老人ホーム所長

- ② 現状多床室内で一人一人容態が異なるので、ロボットという器具を付けての介護は難しい。
- ③ 夜間含め職員で十分気配りし対応している。

### ▼デイサービスセンターの指定管理拡充

#### 鳴海委員

昨年の介護報酬改定に伴いデイサービスの運営を危惧する。今後協議等行い指定管理の範囲等を拡充する考えは。

#### 山下特別養護老人ホーム所長

現指定管理者と十分協議した予算内容となっている。年度中に情勢の変動等があれば再協議したい。

## 国保診療所会計

### ▼医療連携負担金（歳出）

3400万円

#### 芳住委員

新ひだか町と医療連携を結んでいるが何を定義としているか。

#### 坂本診療所事務長

当町の診療所無床化に伴う入院患者の受け入れや、余剰となる職員の受け入れをお願いしている。管内中部地域の医療の確保や地域医療の向上を図り、入院環境は新ひだか町とし、退院後の治療は当町が持つ形で進め、新ひだか町が提案している総合病院バーチャル構想をその中に組み入れて、将来的には電子カルテの導入も考えている。



これが介護ロボットの一例です。



**芳住委員**

当町の事情で無床化したので、既存患者等の負担金は理解できるが、今後の入院患者に対する負担金は必要ないと思う。患者の意向もあり必ず新ひだか町立病院へとは限らない。再度構築すべきでは。

**坂本診療所事務長**

今後も新冠町民の入院環境を確保する観点で、2町で共同運営していくうえで協定を結んでいる。

**芳住委員**

緊急患者の受け入れが真の医療連携と思う。新たな入院患者がこの病院に行くかは、別の判断と思うが。

**坂本診療所事務長**

患者の意向が最優先だが、町としては病床を確保したい。

**芳住委員**

看護師も受け入れていただいたが、この分も今後負担金を継続していくのか。

**坂本診療所事務長**

看護師は12月1日より新ひだか町に採用いただき、その後期末・勤労手当を支給いただいたが、この手当の性質は6月から11月までの勤務に対するものなので、その間在籍があつた当町が負担金として新ひだか町に支出する。よってその後の負担はない。

**秋山委員**

この負担金は以降も続くのか。

**坂本診療所事務長**

この形態が続く限りは続いていくと考える。

**芳住委員**

医療連携の協定書の中に最終年を決めているか。また、問題が起きた時の協議事項は含まれているか。

**坂本診療所事務長**

最終年は決めていない。協定に定めのない事項が生じた場合は、都度両町が協議することとなっている。

**▼事業系一般廃棄物（生ごみ）  
収集運搬業委託料の未計上**

**但野委員**

今年度計上されていないが、生ごみの処理はどうするか。

**坂本診療所事務長**

生ごみは給食の残滓であり、入院病床がなくなったので給食の提供がないこと。

**▼国保会計からの繰入金（歳入）  
1467万8千円**

**竹中委員**

入院病床がなくなったにも関わらず、前年度より増額となっている。これは国の法改正によるものと思われるが今

後も続いていくのか。

**坂本診療所事務長**

入院を除く部分の増額改正があり、この改正がいつまで続くかは不明である。

**竹中委員**

この繰入金を考慮しての医療連携か。

**坂本診療所事務長**

無床化した中には、財政的な問題だけではなく、施設の老朽化や医師・看護師等の確保の難しさ、今後起きる病床の再編成等を考慮したもので、繰入金で左右されるものではない。

**▼今後の診療所の経営等**

**堤委員**

①経営においてある程度の目標数値が必要と思うが。  
②入院病床を休止しているが、これは廃止届を出すまで続けられるのか。

**坂本診療所事務長**

①今年度からは地域医療に特化した新たなスタートを切るので、1年間ある程度の実績を見ながら目標数値を定めていく。  
②保健所等にも確認している。

**氏家委員**

無床化によって一般会計からの繰入金1億1300万円ほど減額になっており、新たに医療連携の負担金が発

生したが、今後はこの負担金が増えることも予想されるが、財政上どの程度影響を与えるか試算はしているか。

**坂本診療所事務長**

試算はしているが、1年経過しなければわからない。

**氏家委員**

無床化になり高齢者は不安を抱いているので、診療所がなくならないことを望むが。

**坂本診療所事務長**

そのようなことは全く考えていない。

**《反対討論》  
武藤委員**

正しい医療連携は、病院の機能や役割を明確にして地域医療を支えていくことで、そこに公金が発生する必要は全くないと思ひ反対する。  
《賛成討論》

**武田委員**

無床化や医療連携により、様々な声があつたが、医師2名体制となり、診療所への繰出金も1億1000万円減額が見込まれる。町の唯一の医療機関として、町民や利用者から信頼を得るべく業務に邁進してほしく賛成する。

※診療所会計のみ、反対討論がありませんでしたが、挙手多数により可決しています。（他の会計は全員挙手で可決。）

# 一般質問

## 町政のここが聞きたい

第1回定例会での一般質問は、9人の議員から13件ありました。  
以下のとおり質問と答弁内容を要約してお知らせします。

国民投票法が改正され、今年6月から投票権年齢が20歳以上から18歳以上

但野議員



但野裕之議員

### 主権者教育

## Q 主権者教育の充実を

## A 子ども議会などを 前向きに検討

に引き下げられ、選挙権年齢も同様に引き下げられ、今年夏の参議院選挙から適用される。主権者教育は学習指導要領に基づき、社会科や道徳・総合的な学習の時間などで指導されるが、将来の有権者の意識醸成が叫ばれる中、知識の伝授だけでなく、参加型学習や政治的判断能力の育成を視野に入れた取り組みが求められる。

参加型学習としては、北海道選挙管理委員会（以下、選管）主催の高校への出前講座や、教育委員会主催の子ども議会などが挙げられる。

また、児童会・生徒会役員選挙では選管から記載台や投票箱を借りている事例もある。当町において、小中学校の主権者教育に教育委員会は、選管とどのように関わり取り組んでいくのか、現状と今後を伺う。

杉本教育長

法改正により、教育委員会も新有権者に対する教育は大切と認識している。現状は学習指導要領に基づき、小学校6年生の社会科、中学校の社会科の公民分野で学習している。また、特別活動では学級役員・児童会・生徒会役員への立候補・演説・投票などを行い一番身近な自治について、体験的な学習を積み重ねている。今後も主権者としては、権利以外に義務も果たすことを指導していかねばならない。

さらに参加型学習として、子ども議

会などの取り組みにも前向きに検討したい。選管との関わりでは法務局の人權教室、税務署の租税教室などで国民の権利と義務を学習している。今後も町長部局との協議を進め関わりを深めていきたい。

《再質問》

但野議員

児童会・生徒会役員選挙で選管から記載台や投票箱を借り、実際に本物を身近で触れることが最善の体験と思いを実施してほしいが。

また、子ども議会などに関しては、議会の理解を深め総意として取り組むもので、より前向きに考えては。

杉本教育長

選管との関わりは、どのようなことが可能か前向きに検討したい。子ども議会は多くの方の協力を得て進めたい。



4月に新冠中で生徒会選挙があり、立候補者から力強い演説がありました。

## 福祉施策

# Q 障害者差別解消法における合理的配慮の提供とは？

## A 法の趣旨に沿った対応をする

を受け始める際に、障害だけを理由に学校への入学を拒むことは不当な差別にあたるとしている。

① 4月からは新入生の保護者や関心のある保護者から相談や質問が寄せられると思うが、全職員が適切に対応できることが学校の信頼につながると思いい、対応策は講じられているか。

② 障害のある子どもたちの学校生活を支える支援員の体制は取られているか。

③ 当町の考える合理的配慮とは。

杉本教育長

① 特別支援教育の関係者による協議、平取養護センターや町子ども発達支援センター等から講師を招いての研修。また、教育局主催のセミナー等への参加促進。各学校・園では特別支援教育コーディネーター等を指名し、毎月恒常的に事例研修等を通し資質・指導力の向上を図り万全を期している。

② 発達障害等の児童に対し日常生活の介助、学習補助や安全確保等を目的に、平成20年度に新冠小で1名の配置以来、現在は3校で7名を配置し、充実した体制を構築している。

③ 支援員の配置やコーディネーターの指名、多学年学級への教員の加配、個々の状態に対応した教科書、ユニバーサルデザインに基づいた教室環境、個々の障害の状況に応じた個別の学習指導を行っている。今後も可能な限り法の趣旨に沿った対応を進めていきたい。

但野議員  
今年4月1日に学校教育をはじめ、社会のあらゆる分野が対象となる障害者差別解消法が施行される。その中で公立学校は、障害のある児童・生徒に無理のない範囲で支援の手を差し伸べる「合理的配慮」を提供しなければならぬ。障害がある子どもが義務教育

## 情報通信

# Q ブロードバンドと携帯不感地域の整備を

## A 未整備地区の合理的な年次計画等調査・検討を進める



竹中進一議員

竹中議員

わが町のブロードバンド環境は役場周辺のほか一部地域のみ光回線が整備され、以外の地域はISDNまたは携帯の電波を利用しており、携帯不感地域も存在している。

平成27年3月末の総務省の発表では全世帯力パー率99・98%となっているが、当町の整備は大変遅れており53%の状況下、総務省が28年度「情報通信基盤整備推進事業」で1/3から1/2へ拡充する補助制度を示した。この機を逃さず積極的に取り組むべきと思いい町長の見解を伺う。

小竹町長

超高速ブロードバンドは、国の地方創生の施策として、創意工夫によるイノベーション等や人口減少が進行する中、地域間格差是正を図るため必要で、携帯不感地域の解消も急務と認識している。町は、平成25年度に国の補正予算を活用した事業の申請に向け準備を進めたが、条件が該当せず事業化とならなかつた。

その後も国の補助事業採択を目指し、関係機関を通じて要望活動を行い、今回平成28年度から32年度まで5年間補助率がアップされたことから、改めて未整備地区に要する事業費の精査と、実施時の合理的な年次計画等について調査や検討を進めていく。



## 出産環境



長浜謙太郎議員

# Q 出産事情の改善について 根本的解決と将来像は？

# A 各種支援事業による助成を 図り手厚くしていく

長浜議員

現在管内で出産可能な医療機関は浦河赤十字病院のみであり、出産病院が遠方となる状況が続いている中、当町は出産時における心身的、経済的負担の軽減を図るため妊婦及び付添い人を対象に交通費や宿泊費の助成を行っており、大変喜ばれていると認識している。初産はもちろん出産は常に不安を感じるものであり、また浦河赤十字も病院の意向によってはこの先不透明な中、近郊で出産できることが最も望ましいと考える。

町内妊婦の約6割の方々は苫小牧市で受診しており、今後もこの状況が続き増えていくものと想定する。出産に際し、少しでも不安を払拭するため経済的負担だけでなく、精神的負担も軽減することが大事である。助成等を行う必要がない環境づくりを目指す根本的な解決に向けて、どのような考えか。また、どのような将来像か。

小竹町長

産科の開設には複数の医師のほか専門スタッフを常時配置する必要がある。全国的にも慢性的な産科医師の不足が解消される見込みがなく、現段階では非常に厳しい状況にある。

当町在住妊婦の方の大半が苫小牧・札幌圏で出産していることから、出産時宿泊費助成事業により支援をしている。また、出産に至るまでの知識や情

報提供、産後の育児に係る指導を専門職が事業を通じて行うとともに、出産に係る様々な相談を受けて不安解消にも努めている。さらに、妊婦健診の受診勧奨や超音波検査への助成、それらに係る交通費の助成等も行い、経済的負担の軽減を図っている。

少子化対策として出産環境の改善に積極的に取り組まなければと考えており、身近な地域で安心して出産できる体制整備は重要案件であり、近隣町とも連携し継続して取り組んでいく。

《再質問》  
長浜議員

各種支援事業の拡充を図っていくのであれば、「小さくてもキラリと光るまち」を掲げる中、この先も町民の声を聞き、より細かなニーズに对应しただけでなく対外にも、積極的に周知を図るべきと考えるが。

加えて総合戦略や人口ビジョンに基づき20年、30年先を見据え地域で未来の医者育てるプロジェクトに取り組む考えはないか。

また、管内での周産期分野の地域医療連携モデルを構築し、ふるさと納税の項目に掲げて財源確保を目指してはどうか。その際には移住定住促進をからめ、学生等も対象とした優遇措置や条件等を設けての医師の誘致促進活動を行うてはどうか。

小竹町長

現在の施策をさらに充実し、有効的なものがあれば取り組み、町外に向けても啓発することも大事である。

将来に向けての医師確保等のプロジェクトは、全道的に取り組まなければならず、産科医だけではなく全体の医師対策を北海道とも協議して進めていかなければならない。

地域医療連携モデルについても、今後内部で十分に検討したい。



子育て支援センターで乳幼児とその保護者を対象に行われたお料理事業です。食べるのがもったいないくらいかわいいですね。

## 学校給食

### Q 給食費の公会計を

### A コスト面の費用対効果から現状とする



須崎栄子議員

①全国的に給食費の滞納問題がある中、当町も例外ではないと思うが、当町の

須崎議員

給食費の収納方法や状況、滞納への対応は。

②給食費の保護者負担は食材費のみで施設費や運営費は町が負担し提供されている中、運営は主に教員やPTAの方が携わっているが、収納業務に関してはノウハウは乏しいと思う。子ども達に安定した給食の提供や、教員が学校教育に集中できること、給食費に対する責任所在の明確化や継続して回収ができる利点からも、ノウハウに長けた町で行う公会計化を望むが見解を伺う。

杉本教育長

①収納方法は各学校の私会計が指定する銀行口座・児童手当からの引き落としや現金での支払い等。収納状況は私会計の運営上、詳細を触れることはできないが、全体で26・27年度数件の滞納があると聞いている。滞納への対応は各学校から対象者に督促状を送付児童手当からの引き落としを呼びかけている。

なお、就学援助制度の対象拡大に伴い、滞納者は減少している。

②学校やPTAの負担軽減、公平な給食費負担の実現、各種金融機関での支払いが可能になる等のメリットはあるが、公会計化にはシステム導入に約600万円と毎年利用料が約80万円必要であり、検討したがコスト面等の費用対効果から現状のままと考えている。

## 住居環境

### Q 官民による町内の住宅整備の充実を

### A 公営住宅は48戸、民間賃貸住宅の整備は実態を把握し検討



氏家良美議員

氏家議員

①優良な住居の整備は町にとっても重要な課題であり、老朽化していく既存の公営住宅を考えると、整備計画もあると思いい規模と建設時期等を伺う。

②新しい公営住宅を建設しても古い公営住宅からの住み替えが優先されるので、新しい居住者の受け皿としては期待できない。

そこで、新しく賃貸住宅を建てる事業者に不足している住宅のタイプや建築条件等を示し、補助金を出して民間の力を活用した優良賃貸住宅の整備を促していくことが有効と考えるが、町長の見解は。

小竹町長

①汐見団地の移転建替を基本に、東町と中央町の2地区に48戸の建設を考えている。津波避難を考慮し屋上機能を兼ね備えた整備を考え、建設時期は今年度に公共施設等の総合管理計画を策定するので、それに基づき建設年次の検討を進めていきたい。

②町のホームページ上で現在2DK以上の民間物件は、16戸で入居率は100%の状況である。町内の賃貸住宅の入居状況等を把握するとともに、空き家の実態調査とその有効活用も含め、来年度に向けて検討していきたい。





鳴海修司議員

## Q 昨年度の介護報酬改定等に 伴う支援は？

## A 次期の改定に向けて関係機関と 改善を強く要望

鳴海議員

国の方向性が在宅介護にある中、昨年度の介護報酬改定に伴い、特別養護老人ホーム恵寿荘及び民間施設等の対象施設は減収し、対処を人件費の削減や介護資材費の削減等によることを危惧する。これにより利用者へのサービス低下や事業の停滞も懸念される。

また、施設の入所者数は約120人に対し、従事者は130人余りとさほど定住・移住施策の一端を担う貴重な就業の場である現状を鑑み、運営経費の抑制を図り福祉施策の向上となるため、次の3点を助成する考えはないか。

①各介護施設の水道料の大半は、入浴の実態から浴場用水道料金の適用。

②既存の老人福祉施設整備の助成枠にLED化等、整備項目の拡充。

③デイサービスの指定管理範囲の今後のあり方と、介護報酬改定に伴う減収分の補てん。

小竹町長

①料金決定した当時の経過や他利用者との均衡、簡易水道事業の経営も考慮し慎重に取扱いたい。

②国も省エネ化を積極的に推進しており、施設内のLED化は民間等により設備リース事業等の支援策を活用してほしい。また、これ以外は国・道・民間の様々な支援策や制度等を活用できるように町も支援していく。

③利用者の送迎に要する経費を指定管

理料としている。町も経営改善に向けての協力を行い、事業所も増収となる努力をしてほしい。今後、関係機関等と平成30年度の次期改定に向けて改善を強く要望するが、減収分を町が補てんすることは慎重に取り扱わなければならない。

《再質問》

鳴海議員

①先に食肉センターの給水に伴い水道料金の条例改正を行っており、今後の使用料金増につながる場合は、既存料金への恩恵が生じる期待も含めている。食肉センター稼働に伴う昨年度、今年度分の水道料金増の試算額を伺い、住民福祉のため浴場用料金適用の考えはないか。

②過去に2度、新冠温泉の指定管理料も増額補正されている。訪問・居宅介護事業が負担増となる中、デイサービスの指定管理範囲は送迎に限られており、今後もこの状況下で業務運営が成り立つのか。また、介護報酬の改定に伴う減収は、契約後の改定であり仕方のない事情もあるため、福祉施策と公平性の観点から温泉同様、業務範囲の見直しや減収補てんの考えはないか。

小竹町長

①②昨年度は200万円、今年度600万円と見込んでいる。3年後の介護報酬に向け関係団体では準備を行い、

状況等も踏まえ国に訴えるべきと思っている。補てんは現時点では考えていない。

《再々質問》

鳴海議員

施設確保も含めた安心で安全な老後の提供など、町民福祉の責務は本来は行政が担うべきと考える。執行方針で述べた福祉向上のための自助・互助・共助・公助とは何を指し、在宅に必要な情報共有、福祉法人や社協への支援充実とは何を指しているのか。

小竹町長

介護報酬の改定とは別に、多くの方の意見をいただき町民福祉の向上施策を積極的に進めていく。福祉の停滞は考えていない。



恵寿荘にこども園の園児が元気いっぱいな姿を見せに来てくれました。



## 新有権者

# Q 公職選挙法改正による 新有権者への取り組みは？

# A 個別のお知らせや 教育委員会と連携を図る



椎名徳次議員

選挙から18歳以上の方が投票できる。これによる新たな有権者は全国で約240万人となる。そこで、当町の新有権者は何人か。また、新有権者に対する啓発や周知、模擬投票や主権者教育が重要と思う取り組みは。

小竹町長

3月1日現在満18歳の方は44名、満19歳の方は48名の合計92名となっている。

国や道では、インターネットにおける特設ページの開設やPR動画の公開ポスターやリーフレットによる周知をはじめ、高校生を対象とした副教材の作成や模擬投票、選挙啓発出前講座の実施などが行われている。当町も広報や町政事務委託文書、ポスター等の活用とともに新有権者に対し、お知らせと投票を呼びかける文書を個別に郵送し、教育委員会と連携を図り主権者教育を推進していきたい。

《再質問》

椎名議員

高校生は模擬投票を行えるが、卒業し大学等に進学や就職している方、住所を置き地方へ出ている方はどうするか。

小竹町長

そのような場合は町で行うことは不可能と考える。町ができることは適正な周知を行い、理解していただくことと考えている。

## 教育振興

# Q 笑顔で子ども議会

# A 教育効果は期待できると考え 協議する



堤 俊昭議員

堤議員

昨今、子ども議会を開催する事例が増えている。児童の権利に関する条約にある「意見を自由に発言する権利」に根拠を求め、純粹素直で感性豊かな子ども達に意見表明の場を設けることは、大人の責務と思いまちづくりや政治の仕組みを学び、18歳になる投票権行使の学習等にも効果を発揮できると考える。

したがって小中高生を代表とする子ども議会を開催することは、限らない未来の一助となると思開催の英断を。

杉本教育長

条約にある意見を表明する権利は、児童の意見が年齢や成熟度により相応に考慮されるべき理念を定めたものであり、必ず反映されることを求めているが、子ども議会の取り組みが学校教育に位置付けできれば、事前事後の学習含め教育効果が期待できると考える。しかし、学習指導要領や学校経営の位置付けが必要のため、実現に向けて校長会とも協議を進めると同時に、社会教育事業としての取組みも検討したい。

◆補足・札幌市で昨年行われた子ども議会は、市内の小学5年生から高校生64人が議員となり、5つの委員会に分かれて提案をまとめ、本会議で発表し市長から答弁をもらう内容です。

## 産業振興

# Q TPPによる町内農林漁業への影響と対策は？

## A 最大1.7億円か？ 一次産業振興へ努力

提議員

① TPP協定の署名が終了した。農林水産業に対する減少額は、関税が完全撤廃の場合3兆円と試算されたが、段階的削減により2100億円に圧縮された。すでに都道府県で試算がされたことから当町における影響額を伺う。

② 最短で発効7年後には、完全撤廃の想定ができることから対応を伺う。

③ 国の補正予算等による助成はポイント制であり、中山間地域等の認定を受けることは困難と思うが。

④ 軽種馬農家にはTPP対策とは別に、JRA等の補助事業があるが新規・拡充を図る観点から、国への要望事項を伺う。

⑤ 漁業・林業・町内経済全般の影響と対策は。

小竹町長

① 国や道が示す農産物の試算で最大1億7千万円近くの減少額が見込まれる。

② 発効自体が不透明であり、これ以上国益を損なう再協議には国は応じないと考える。

③ 高ポイントを獲得するには、経営面積拡大の大規模化、経営の法人化や複合化、6次産業化等に取り組むことが重要となる。

④ 各町長と農協組合長で構成される軽種馬の関係会議において優良繁殖牝馬導入、コンサイナー事業への継続支援、施設や機械の資本整備、担い手に対する

る既往負債の借換制度の創設等。

⑤ 水産分野でTPP関連対策事業実施のためのプランがあり、浜の機能再編や中核的担い手の育成、漁業の構造改革の推進を目的に、漁船のリース事業や機器導入について、今年度中の策定を目指している。試算は水産・林業ともに道は影響額を公表していない。町内経済への影響は払拭できないが、足腰の強い産業振興に努力する。

《再質問》

提議員

軽種馬関係のさらなる支援体制の充実に要望して欲しい。

また、農業経営の大きな負担の一つ農業共済組合の掛金に対しても一部助成を。

小竹町長

双方とも今後関係者と協議し進めたい。国や道へ現場の声を届けることが町の役割と考えている。



新冠の軽種馬にはどのような影響が出るのでしょうか？

## 公共交通

# Q JR復旧協議はなぜ公開できないのか

## A 情報公開や私見等を考慮

提議員

被害発生後、早期の復旧が見込まれたが、事態は硬直化してしまった。

① JR側が示す負担と町長が考える費用負担の考え方は。

② 自治体からJRへ提案した復旧後の収支改善利用促進策の内容は。

③協議会は、管内7町に胆振3市町も加え10市町とするべきと思うが。

④当町の通院・通勤・買い物等さらに観光客の利用実態は調査しているか。また、今回の災害箇所以外にJRへ要望している保全箇所は。

⑤協議会は非公開により開催されているが、今後は公開するべきと思うが。

**小竹町長**

①JR・国・道の三者で負担するものと考え、自治体(町)の負担は発生しないと認識している。再開後の利用促進策に係る費用は、応分の負担が必要と考えている。

②利用者の安定的確保の取組みで、管内医療機関の充実による受診率向上等、外国人観光客の誘客促進等の取組み、利用者の利便性向上を図るため、地域住民が利用しやすいダイヤの検討等の取組み。

③協議会は、連休中の鶴川から様似区間の早期復旧等をJRの提案により設置したもので、日高線の赤字に係る負担を議論する場でないことから、その必要はないと考える。

④高校生の利用以外調査はしていないが、JRによると近年の1日乗車平均は大狩部駅で2.4人、節婦駅は11.4人、新冠駅は37.2人であり、今回の災害箇所以外に要望している保全箇所はない。

⑤協議会は今後の政策判断等を行う場

であり、議論を深めるため、私見を含め公式見解とならない発言も想定される。会議終了後、記者会見を行っているので今後も非公開としたい。

《再質問》

**提議員**

①JRは上下分離方式や経営赤字補てんを求めている。了承しなければ復旧断念になると思うが。

②JRの休止は交流人口、町内経済に大きな影響を与え、一方では特に不便を感じない住民も多くなる。慎重な協議は必要だが、スピード感のない行政・議会は住民の信頼を失うので、期限を決めた協議会にすべきと思うが。

**小竹町長**

①JRは、復旧後持続して運営できる状態にならないければ負担できない考えだが、自治体に負担を求め前に、利用促進策の検討をすべきと考える。

②27年度内に結論は出せなかったが、今後も各町と連携を深め協議会に臨み、できるだけ早く方向性を出したい。



大狩部の駅はどうなってしまうのでしょうか？

**財政運営**

**Q 積立金の有効活用を**

**A 公共施設の整備に費消**



武藤勝罔議員

総計23億3300万円となっている。減債・特定目的基金は使用目的が明確なので理解するが、財政調整基金は町民のために有効活用すべきではないか。町長は就任以来、一貫して積み増している。一方、町民生活は景気低迷や物価の値上がり等により厳しい状況に置かれていると思いい見解を伺う。

**小竹町長**

財政調整基金は、財源に余裕がある年度に積立て、不足する年度に取崩すことで財源を調整し、計画的な財政運営を行う基金であるが、平成8年度の2億3500万円を境に、年々積立額を増し27年度末では12億900万円の見込みである。積み増しの理由は、今後予定される恵寿荘・診療所及び新冠小中学校等の公共施設の建替えに伴う財源及び公債費(借金)が増加した際、減債基金に組み替えて費消することを目的とし、今後公共施設の整備が開始された際、町民の負担増とならないための積立てである。

《再質問》

**武藤議員**

町民の生活は厳しい状況にあり、少しでも軽減する観点から、国保税の引き下げ等に活用すべきと思うが。

**小竹町長**

引き下げの問題は、毎年継続的な費消が必要となるため難しい。

**武藤議員**  
26年度決算で財政調整基金は12億500万円、減債基金で4億2600万円、特定目的基金は7億200万円、



## 就学援助

# Q 子どもの貧困対策は？

# A 負の連鎖にならないよう 取り組む

**武藤議員**  
今、子どもの貧困が大きな社会問題になっている。平成25年に子どもの貧困対策法が成立したが、年々深刻になっているのが実態で道内の子どもの貧困率は、47都道府県で5番目に低い厳しい状況にあり、この改善に向けた

取り組みが急がれている。

① 当町の子どもの貧困率は。

② 就学援助制度は、認定基準や支給額では前進もあるが、支給項目ではさらなる拡大を図るべきと思うが。

③ 入学準備金は、入学時に多額の費用なので、必要とする時期に支給できるように改善すべきと思うが。

④ 学校給食費は、子どもの貧困対策及び定住による人口増の観点からも、完全無料化を早急に実施すべきと思うが。

**杉本教育長**  
① 算出は不可だが、2月末の18歳未満の子どもがいる生活保護受給世帯数では10世帯で21人。要保護・準要保護児童生徒の昨年度の認定数は88名で約19%。

② 28年度予算で国の基準の半額であった支給金額を全額に見直し、支給項目では新たに校外活動費を加えた。

③ 近年、入学前に支給する市町村もあるため、今後調査して支給する方法を検討する。

④ 毎年の事業費は2400万円で、無料化となると食材費2千万円が加わり4400万円と多額になるので、熟議が必要であり町長部局とも諸問題を含めて協議する必要があると考える。

《再質問》  
**武藤議員**  
支給項目にPTA会費とクラブ活動費も加えるべきと思うが。また、給食



学校給食の美味しさにニッコリほほ笑む武藤議員

費は他町では2人目の子の半額補助などの支援もあるが、当町でも完全とはいなくても年次計画などで、足を踏み出す取り組みが必要と思うが。

**杉本教育長**  
PTAは任意加入、クラブ活動は全員参加ではないので検討課題とする。給食費の支援は、何が貧困対策に有効な手段か含め検討し、一步一步前へ進めていく。

《再質問》  
**武藤議員**  
最も大事なのは貧困を放置せず、次世代には絶対連鎖させない取り組みが必要なので、様々な施策を措置する必要があると思うが。

**杉本教育長**  
経済的な格差で影響が出ている調査結果もあるので、負の連鎖とならないよう取り組んでいく。

## 審議した議案等

平成28年第1回定例会

平成28年3月9日・15日

## 専決処分

### ◎平成27年度一般会計補正予算

〔内容〕町が社会福祉協議会に委託している移送サービス事業で使用している車両が、送迎時に神社前国道で事故を起こしその後、相手方と示談が成立したため修繕料を予算措置したものの。  
(全員挙手により承認)

### 武田議員

再発防止の対策は。

### 中村総務課長

社会福祉協議会に対し通行ルートを検討するよう指導している。

※専決処分は、他に報告2件・承認1件あり、それぞれ受理・承認しました。

## 条例の改正等

### ◎職員の定年等に関する条例の改正

〔内容〕新たに採用する診療所の所長(73歳)に際し、定年の年齢を引き上

げる改正で、これまで65歳であったものを75歳とするもの。  
(全員挙手により可決)

#### 提議員

- ①最長2年間勤務していただき、その間に新しい医師を確保することか。
- ②75歳を定年としている自治体病院は全道でどの程度か。

#### 坂本診療所事務長

- ①そのように考えている。
- ②定年に関して調べはないが、診療所での70歳以上の勤務実態は約20%。医師の平均年齢は近年上昇傾向にある。

### ◎学校林を廃止する条例

【内容】学校林の指定がなくなり、また新たに指定する計画もないことから廃止するもの。  
(全員挙手により可決)

#### 竹中議員

朝日小学校にある朝日の森は学校林に該当しないのか。

#### 工藤管理課長

学校林の用途は建築資材や燃料として利用される場合が多く、全国約75%が学校から離れた場所を指定している。学校敷地内にある朝日の森は、自然学習の場として利用できる状況にあるので指定する必要はない。

※条例関係は他に4件あり、すべて可決しています。



朝日の森はとても貴重で、多くの方に愛されています。

## その他の

### ◎過疎地域自立促進市町村計画の策定

【内容】第5次の町総合計画を基本に、今後5年間に計画している事業や必要となる事業を取りまとめ策定したもので、本計画に事業を計上することにより財政上の優遇措置がある。  
(全員挙手により可決)

#### 但野議員

診療所において、医師3名による24時間体制がなくなったことは、健康の維持増進や救急医療体制の強化・充実を図ることに逆行するのでは。

#### 中村副町長

救急対応は隣接町との連携を結んでおり、町民に迷惑をかけることはない。今後の方針は地域医療に特化し医療・保健・福祉・介護を連携しながら町民の健康を守る。

#### 但野議員

無床化となる際に町から説明があり、町民も内容は理解していると思うが不安は大きい。再び以前の体制に戻すべきと考えるが。

#### 中村副町長

背景には医療負担の問題もある。これまで夜間を含めすべて当診療所に対応していた訳ではない。以前に比べ町民に不安感はあるかも知れないが、当面はこの体制で運営していく。

#### 武藤議員

①JRR日高線の問題もあることから、公共交通も明記すべきでは。  
②学校給食費還元事業において、納入者へ町内限定の商品券配布とあるが、現段階では白紙のため削除すべきでは。

#### 佐藤企画課長

①日高線が今後どうなるかは不透明であり、公共交通の関係は適宜修正していく。

#### 中村総務課長

②計画段階であり、将来可能性がある以上残しておきたい。

#### 但野議員

津波避難塔に関わる事業が明記されていないが。

#### 中村総務課長

今年度中に策定する公共施設の長寿命化計画の中で協議していく。

#### 但野議員

交通弱者や定住移住に着目した買い物環境の整備とあるが、具体的にはどのような事例を考えているのか。

#### 島田産業課長

高齢者買い物支援事業を想定しているが、具体的なものはまだ検討していない。

#### 但野議員

消防団員の確保を積極的に進めるとあるが、現在、成り手が少なく組織運営も難しい状況にある。組織力向上の観点からも、分団の統廃合をしてはと考えるが副管理者でもある町長の見解は。

#### 小竹町長

団員数は定員を満たしておらず、現状不足しているが、今の分団体制は維持していただきたい。

#### 但野議員

今回診療所が無床化となった背景には、経営改善が大きな理由と考えるが、近隣自治体との医療連携においても過度な負担が発生している。再度考え直

し入院病床を確保し、非常勤を含めた医師3名による24時間体制としてはどうか。看取りの医療からも、ふるさと新冠を愛する町民への優しい配慮として病床を復活させては。

**坂本診療所事務長**

無床化に至った理由には、財政的な事情だけでなく、医療スタッフ確保の難しさや国の方針に基づく病院再編による病床削減等、総合的に判断したものである。医療連携の中で負担金は発生するが、現時点で有床に戻す考えはない。

**◎町道の路線廃止**

【内容】 広域農道整備事業により進んでいた元神部町有牧野芽呂線の完成に伴い、不要となった既存の町道2路線の廃止を行うもの。

(全員挙手により可決)

**椎名議員**

廃止する路線は通行不能となり、入口も閉鎖するのか。

**坂東建設水道課長**

閉鎖は考えていない。今後この2路線は、使用する関係機関等が基本的に管理する。

※町道関係は、他に路線認定1件・路線変更1件が提案され可決しております。

平成27年度

**補正予算の審議**

事業予算と質疑Q&A

3月9日

**一般会計**

**▼経営体育成支援事業補助金(歳出)**

補正金額 △300万円

**鳴海議員**

12月に補正予算措置された本事業は、なぜ3月に全額減額するのか。

**島田産業課長**

昨年11月に農協に照会したところ、1件の申請があり12月に計上したが、諸事情により予算措置後、国の事業採択が得られなかったため減額する。

**簡易水道会計**

**▼専用回線区域外線路設置負担金(歳出)**

補正金額 △32万2千円

**竹中議員**

①要した金額は。  
②本来はNTTの負担で行う工事と思うが回線なのか。

**坂東建設水道課長**

①約130万円で太陽芽呂浄水場のデータをNTT回線により、当課に送られるシステム設置事業が完了し不用額が生じたもの。

②個人の電話回線はNTTの負担だが、施設はデータを送る費用を含めて設置者負担の取り決めとなっており、メタル回線である。

**国保診療所会計**

**▼国保会計繰入金収入(歳入)**

補正金額 7638万7千円

**竹中議員**

当町の入院患者が、新ひだか町の町立病院に転院したことは反映されるのか。

**坂本診療所事務長**

へき地診療所に係る1月から12月までの入院患者の加算金である。転院された分は一切反映されない。

**竹中議員**

当初980万円が7600万円となった結果を見ると、新ひだか町の医療連携にも違う考え方があったと思うが。

**坂本診療所事務長**

平成26年度末に制度改正があったもので、この加算金がいままで続くかは不明で無床化とは別である。

**▼医療連携負担金(歳出)**

補正金額 1608万3千円

**但野議員**

説明で、退職者5名分の人件費分も含まれているとのことだが、人件費を除いた純然たる費用は。

**坂本診療所事務長**

新ひだか町に異動した看護職員5名分の期末・勤勉手当が含まれており、他の経費は1130万円。

**《反対討論》**

**武藤議員**

医療連携は日高全体の中で考えるべきで、特定の新ひだか町に支払うのは筋が通らないと思いい反対する。

**《賛成討論》**

**武田議員**

時代の流れや現状を考慮し賛成する。

※診療所会計のみ、反対討論がありませんでしたが、挙手多数により可決しています。(他の会計は全員挙手で可決。)

**議会事務局からのお願い**

議長宛の文書や案内状は、議長の公務日程の調整等がありますので、議会事務局に送付下さいますようお願いいたします。



『こころ』 ～離れて気づいた日高の素晴らしい景観～



☆字中央町 岡和田 好文さん☆

昨年8月末にご縁あって東京からふるさとである北海道にUターンし、9月より地域おこし協力隊として観光協会の事務局員の仕事に従事しています。新冠は母の出身が新ひだか町ということもあり、帰省の都度通ってはいたものの、予備知識はレ・コード館とオグリキャップくらいしかありませんでした。

実際に暮らしてみていることは、コンパクトなまちでありながらも素晴らしい風景・場所がたくさんあること。これは長い間北海道を離れていたがゆえに改めて気づいた魅力でした。文化的な活動も盛んで、魅力的な方々も多いと感じています。きっとそれぞれの役割、居場所を受け入れる風土があるからではないでしょうか。2年目を迎える今期は更に幅広い職種の方々とも交流し、まちの魅力を町内外にもっと発信していきたいと思っています。

topics 議会の話題

小中学校3校で入学式  
～80人が新たなステージへ～

新冠小学校29人、朝日小学校7人、新冠中学校44人、計80人の入学式が4月に行われ議員も式典に出席させていただきました。

小学生は笑顔いっぱいでもとてもかわいらしく、元気な声で「は～い。」とお返事。素敵な6年間を送り、たくさんの友達をつくって下さい。

中学生は真新しい学生服姿で、とても凛々しい姿が印象に残っています。これから勉強や部活、そして恋愛(?)など多くのことを経験し充実した3年間を送って下さい。

私達議員も皆さんの姿に元気をもらい、今後の議員活動に励み努力していきます。



入学式の入場は多くの方が見ているので緊張しますね。

発行責任者  
議長 芳住 革二

- 議会広報常任委員会
- 委員長 秋山 三津男
  - 副委員長 長浜 謙太郎
  - 委員 竹中 進一
  - 委員 但野 裕之
  - 委員 鳴海 修司

今号のあとがき担当  
但野 裕之

▽道の新総合計画が4月にスタートした。  
▽人口減対策を重点に「輝きつづける北海道」を目指すものだ。  
▽向う10年間の道の政策や地域づくりの方向性を示している。  
▽これらの施策に「オール新冠」で対応し、「輝きつづける新冠」を実現したいものだ。

あとがき

この議会だよりは、会議録に基づいて議会広報常任委員会が内容を要約し、掲載しています。新冠町議会の情報は町ホームページでご覧いただけます。また、レ・コード館図書プラザに「閲覧用会議録」を配備していますのでお気軽にご覧ください。【年4回発行】

■発行／北海道新冠町議会 〒059-2492 新冠郡新冠町字北星町3番地の2 ■編集／議会広報常任委員会  
TEL 0146-47-2559 (直通) FAX 0146-47-2500 町ホームページhttp://www.niikappu.jp

